

常に新に

白糸だより（舞鶴市立白糸中学校）
通算 1371 号平成 29 年 11 月 1 日発行
HP: <http://shiraito.maizuru.ed.jp>



文化の秋に感動を！

校長 秋原 栄人

日ごとに寒気加わる季節となりました。先日の台風 21 号の影響で、本校校区におきましても浸水等の被害がありました。被災された皆様には、心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興を願っております。

さて、11月に入りいよいよ文化の秋到来となりました。3日(金)、4日(土)には、「one for all all for all」～仲間とトモに最高の思い出を～をテーマに学校祭を行う予定にしております。是非多くの保護者、地域の方々にご来校いただき、生徒達の頑張っている姿を見ていただきたく思います。短い練習期間ですが、合唱コンクールに向けて、様々な困難を克服しながらクラスが団結し、毎年、心を一つにした素晴らしい合唱になっています。音楽というのは、スポーツと違って誰かと戦うというものではありません。体育祭とはまた違ったクラスの雰囲気伝わるとおもいます。歌っている自分自身が感動できるように、また、お互いに感動しあえる合唱であって欲しいと願っています。また、12日(日)には、吹奏楽部の定期演奏会を本校の武道場で開催する予定です。日曜日ではありますが、時間に許す限りご鑑賞いただきますようお願いいたします。

「あなたに起こることはすべて正しい」



先日、「聖母の小さな学校」という舞鶴市内にあるフリースクールのスポーツフェスタ（運動会）に参加した時のことです。在籍している高校生の開会宣言の中で、「**不登校の過去を変えられるとしても、私は変えない！その過去を必死に生きて、今の自分がいる。その過去も含めて、今の自分が好きだ。**」という内容の宣言がありました。人は誰でも自分の過去を振り返ってみると、「自分は何て不幸なんだろう」と思った場面も一回や二回はあると思います。しかし、それを悔やんだところで時間を戻せるわけでもなく、やり直すことはできません。一見不幸に見えることでも、そのことが自分を成長させてくれる肥しなんだと考えれば、逆にチャンスになる事もあります。不登校という現実を直視し、それを真正面から受け止め、必死に頑張っている彼らの姿に感動を覚えました。

そのフリースクールの先生によると、「生徒たちは、不登校という現実に向き合い、そこを生き、力を得て学んでいる。不登校になったきっかけや状況の違いはあるにしろ、自分に起こった不登校という過去を自分から逃げないで正しく見つめてみると、自分の課題や生きる道が見えてくる」と話されてました。この話を聞いたとき、以前読んだ中谷彰宏さんの著書「**あなたに起こることはすべて正しい**」を思い出しました。今現実として起こっている一見不幸に見えることでも、長い人生を考えれば、決してマイナスばかりではなく、そのことで手に入れるものもあるということだと思えます。



PRESIDENT (プレジデント) という雑誌の中で、「中学生の悩み事ランキング」なる記事が載っていました。1位：いじめにあった 2位：部活の人間関係がうまくいかない 3位：痩せたい、身長が低い 4位：勉強についていけない 5位：顔にコンプレックスがある etc という内容でしたが、思春期真っ盛りで多感な時期でもあり、うまくいかないことや悩みもあると思います。合唱がうまくいかない、人間関係で悩んでいる、進路に対する不安があるなど、本校の生徒も同じような悩みを抱えています。そんな時、「あなたに起こることはすべて正しい」と考え、現実と向き合い、今起こっていることは自分を成長させてくれる良いきっかけだと考えれば、少しは楽になるかもしれません。PRESIDENTの悩み事解答欄にはこう書いてありました。「**いじめられているとき、それが地獄のようにつらいのはよくわかる。でも、今あなたがいる場所が世界のすべてではない。世界はもっと広くて、あなたを必要とする場所も必ずあることを忘れないでほしい**」

入賞おめでとう

○中学生バレーボール近畿選抜優勝大会舞鶴予選会
女子 準優勝

— 税の作文 —

- 京都府納税貯蓄組合総連合会優秀賞
3年1組 岩宗一花 「税の必要性について」
- 舞鶴税務署長賞
3年3組 森田優希 「知識の価格」
- 舞鶴納税貯蓄組合連合会長賞
3年3組 内藤梨夢 「税金の重要性」

— 中学生人権作文京都大会 —

- 佳作
3年4組 阿部凧沙 「自分の人権と他人の人権」

まいづる教育フォーラム に参加してきました

10月29日(日)に舞鶴西総合会館で「まいづる教育フォーラム」と題して、平成30年度から舞鶴市一斉に実施される「小中一貫教育」の意義についての学習会がありました。PTA本部役員の皆様、学校アドバイザーの皆様にはお忙しい中ご参加いただきお礼申し上げます。

主な内容を以下に抜粋いたします。

<これからの学習で必要なこと>

- 知識と知識をいかにつなぎ合わせ創造的な思考ができるか。
- 仲間と協力して活動ができるか。



- (例1) 白糸校区にはマンホールが幾つあるかなあ。
- (例2) 昔話「ウサギと亀」でウサギは何分寝たのだろう。



<つながる力について>

- スマホの登場により、つながっているようで実はつながりが極めて薄い子どもたち



- つながれ！と言われると、つながりにくい私はダメなのか・・・と自己肯定感を下げてしまう。

<学力についてこれからの家庭で大切なこと>

- 親からの遺伝的な要因の影響はわずか
- 親の言葉かけ・・・「へえ～、何でなん？どういふことか教えてくれる。」
- ニュースも見る。
- 親子での体験的活動の機会を増やす。
- 子どもの将来に関心を示すこと。

これらのことは学校だけ、家庭だけではできないので、0歳から15歳まで切れ目のない教育を地域総がかりでやろうということです。

子どもたちの成長のために頑張りましょう！

11月行事予定



- 1日(水)部活あり
- 3日(金)学校祭1日目(学年合唱コンクール・展示発表)
- 4日(土)学校祭2日目(全校合唱コンクール・展示発表)
- 6日(月)代休(11/3)
- 7日(火)がん教育(3年)
- 8日(水)ノー部活デー 近畿PTA大会
- 9日(木)第2回市実力テスト(3年)
- 11日(土)舞鶴市中学校英語祭(OEF 総文)
- 12日(日)オリオン定期演奏会(10:00 剣道場)
- 13日(月)白糸人権週間(～17日) てくてくクリーン作戦
- 14日(火)連合作品展(～16日 赤レンガパーク)
- 15日(水)校区一斉挨拶運動・現地交通安全指導
3年個人写真撮影 ノー部活デー
- 17日(金)人権学習授業参観日(5限13:30より)
- 21日(火)テスト前部活動停止 府社会科研究大会(本校にて)
ノー部活デー
- 24日(金)舞鶴市授業作り研究会(道徳 本校にて)
- 26日(日)ふれあいサンデー(オリオン13:00 総文)
- 28日(火)期末テスト①
- 29日(水)期末テスト② ノー部活デー
- 30日(木)期末テスト③



12月の主な予定

- 11日(月)三者懇談会(～15日)
- 22日(金)2学期終業式

資源回収お世話になりました。

事業収益金は、293,030円でした。昨年度購入させていただきましたデジタイマーやタブレットPCは授業・HR等で利用しています。

第2回英検に挑戦しました!

80名受験し59名が合格(1次合格含む)しました。今後2次試験(11/5)に向けて面接練習が行われます。

- 第3回 12/15(金)申込〆切
- 1/19(金)1次試験

大学入試センター試験が、2020年1月(2019年度)の実施を最後に廃止され、2020年度(21年1月)から新しい共通テスト「大学入学共通テスト」に移行します。受験生に高校3年の4～12月に英検やTOEFLなど民間の資格・検定の中から国が認定した試験を受けてもらうというものです。

11月7日(火)から 下校時間が変わります。

活動終了 16:45 完全下校 17:00

ここ数日の舞鶴市の日没時間は、17:04から徐々に早まります。自転車のライトはつきますか？あなたは前方が見えていても、車はあなたが見えていないかもしれません。交通事故が起きないように友達同士で声を掛け合ひましょう。